

「関西ペイント カラーフォーキャスト2017」発表会レポート

関西ペイント株式会社(本社:大阪市、石野 博社長)は、去る10月5日、関西ペイント東京事業所にてグループで発信する流行色「関西ペイント カラーフォーキャスト2017」を発表いたしました。当日は、関西ペイントグループのグローバルカラーマネージャーであるアン・ロゼルトが来日し、内容をご説明させていただきました。また、自動車向けカラートレンド「アドバンスカラー2019」の発表も行いました。

■10月5日発表会での石野社長メッセージ抜粋

近年、欧米文化・メディアの影響により女性を中心に高まりつつある、ご自身で空間をデザインしたいという要望に対し、私たち供給者側は未だ追いつけていないように感じています。本日出席している南アフリカのアン・ロゼルトは、当社の色彩提案活動を牽引するグローバルカラーマネージャーであり、また国際的なトレンドカラーの調査・発信団体のメンバーとして世界のトレンドをとらえている者です。

日本と同様に南アフリカもまた、20年前には白い壁ばかりで色を使うことに躊躇する国でしたが、地道な提案活動により、徐々にアクセントカラーをインテリアに取り入れるようになりました。インテリアにカラーデザインを取り入れることで、人々はそれぞれのライフサイクルに合わせた模様替えを楽しむようになります。手軽に色を変えるのであれば、壁紙よりも塗料の方が適しています。

当社が発行する塗料×インテリア雑誌「Spaces」や、先般オープンしたペイントギャラリーなどでシミュレーションすることで、インテリアに色を取り入れることは怖くないとご理解いただき、そしてちょっとした部分に塗装をしてみる、というプロセスを繰り返していただくことで、日本も南アフリカと同じように成功できると考えています。私たちはそういった文化の、まさにスタート時期に居るのです。

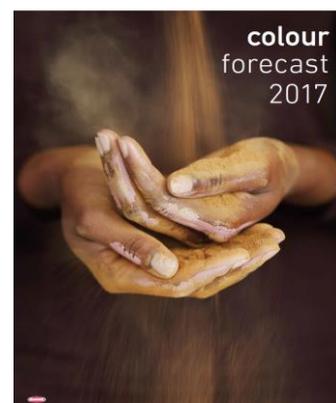
皆様には、ぜひ当社と一緒にこのことを広めていただきたいと思います。

■関西ペイント カラーフォーキャスト2017 概要

南アフリカで始まり、本年で18回目を迎える「関西ペイント カラーフォーキャスト」は、社会性・自然環境など世界中の様々な情報をもとに予測されるトレンドカラーをベースに、活用される方の個性に応じたご提案ができるよう、8色ずつのパレットから成る、4つのトレンドストーリーで構成されています。

また、全32色のうち最も2017年を表す色として「Colour of the Year (今年の色)」を1色選出しています。それぞれの色は、具体的なインテリア事例やイメージ写真により表現されています。

- ・ ストーリー1 Anonymous (アノニマス)
軽快さ、シンプルさ、穏やかさを表現したトレンドストーリー。
- ・ ストーリー2 Terrain (ターレイン)
豊潤さ、大地や自然界の地形、温かさを表現したトレンドストーリー。
- ・ ストーリー3 Prism (プリズム)
若々しさ、明るさ、楽しさを表現したトレンドストーリー。
- ・ ストーリー4 Pause (ポーズ)
ミニマリスト、温かさ、穏やかな生活を表現したトレンドストーリー。
- ・ 今年の色 In the Mood (インザムード)
Calm=静穏を軸に大地を表現した、ソフトなニュートラルカラー。



■関西ペイント カラーフォーキャスト2017 4つのトレンドストーリーと「今年の色」



■10月5日発表会の様子



本件に関するお問い合わせ先： 関西ペイント株式会社
 経営企画本部 経営企画部 由良 和美
 TEL : 06-6203-6530 FAX : 06-6203-5018